

登録番号	プロトコール名			
C90074B1	多発性骨髄腫 再発難治性 IsaPD療法(2コース目以降)			
診療科	血液内科	1クールの日数	28日	
審査日	2021年5月31日	所要時間	185分	適応外使用 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
適応病名	再発難治性多発性骨髄腫	放射線療法	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
実施部署	<input checked="" type="checkbox"/> 外来 <input checked="" type="checkbox"/> 病棟 <input type="checkbox"/> その他()			
適応分類	<input type="checkbox"/> 初発 <input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助 <input type="checkbox"/> 術前補助 <input type="checkbox"/> その他()			
番号	抗がん薬名	1日投与量	投与方法	投与日(d1, d8等)
1	Pomalidomide (ポマリスト)	4mg	経口	d1-21
2	Dexamethasone (レナデックス)	40mg	経口	d1,8,15,22
3	Isatuximab (サークリサ)	10mg/kg	点滴	d1,15
4				
5				
6				
7				
8				
エビデンスレベル	<input checked="" type="checkbox"/> 治療 (エビデンスレベル <input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6)			
ガイドライン文献名	Lancet 2019;394:2096-2107			
その他(減量・増量規定、プロトコールに関する補足説明など)	血球減少の程度によりpomalidomideは適宜減量			

プロトコールに関する解説	
<p>プロトコールに関する解説はありません。</p>	

がん化学療法処方

プロトコール名		1クールの日数	
多発性骨髄腫 再発難治性 IsaPD療法(2コース目以降)		28日	
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)	投与経路	投与時間
d1-21	① ポマリスト 4mg 1Cap 1日1回	経口	朝食後
d8,22	① レナデックス 4mg 10T 1日1回(75歳以上では5T)	経口	朝食後
d1,15	① 生食 50mL + ファモチジン20mg Rp1点滴開始と同時にレスタミン錠10mg 5錠、カロナール錠500mg 2錠、レナデックス錠4mg 10錠(75歳以上では5錠)を内服	点滴	15分
	② 生食 50mL	点滴	15分
	③ サークリサ 10mg/kg + 生食(全量250mL) 0.2又は0.22 μ mのインラインフィルター使用 (2回目以降投与速度) 0mL/hr (175mg/hr)で開始 60分後～ 0mL/hr (275mg/hr) 90分後～ 0mL/hr (375mg/hr) 120分後～ 0mL/hr (400mg/hr) 調製後8時間以内に投与完了すること。	点滴 点滴	—
d1,15	④ 生食 50mL(フラッシュ用)	点滴	5分
	レスタミン 10mg 5T、カロナール 500mg 2T、レナデックス 4mg 10T(75歳以上では5T) Rp1点滴開始と同時に服用	内服	
プロトコール 適応時 表示コメント	Rp1点滴開始と同時にレスタミン錠10mg 5錠、カロナール錠500mg 2錠、レナデックス錠4mg 10錠(75歳以上では5錠)を服用。レナデックスはd1,8,15,22に服用。 d1-21ポマリスト4mg/日内服。		
照射併用時 照射線量	グレイ (備考欄:)		